

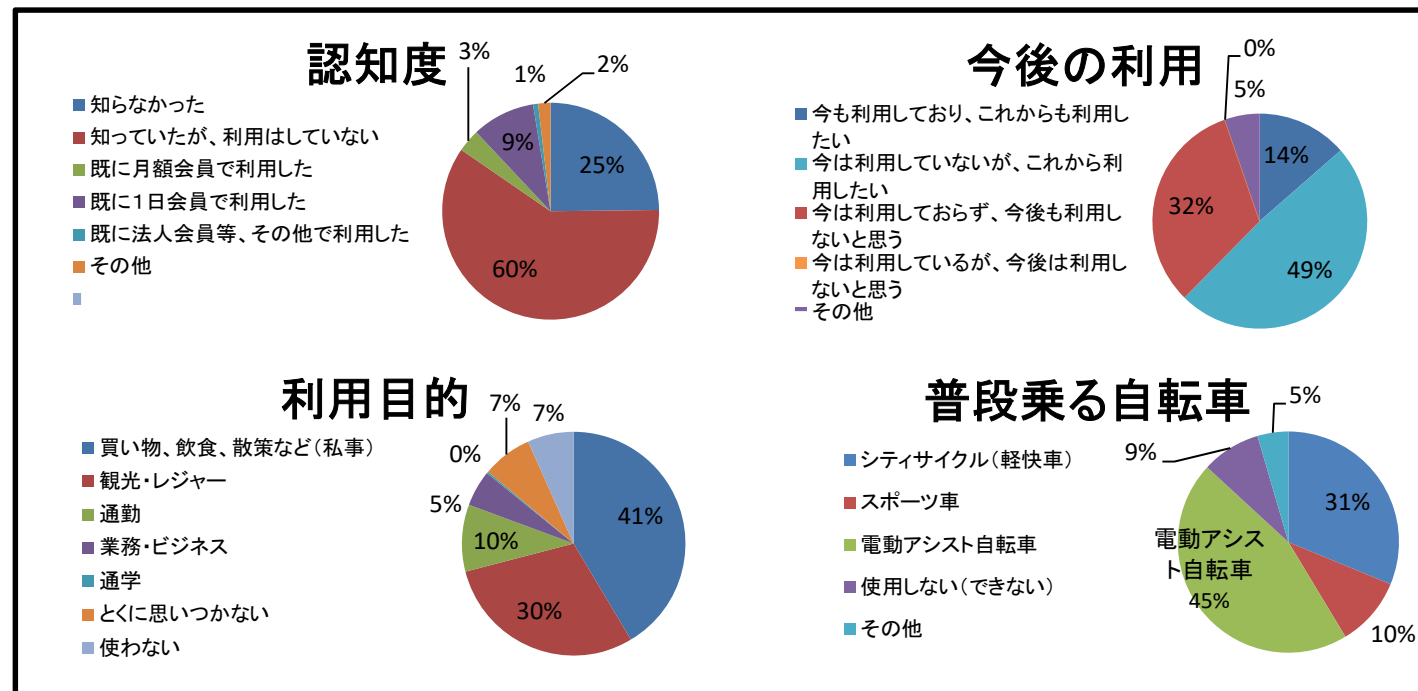
## 区民アンケート実施結果 (令和元年11月実施)

### 1 区民アンケート概要 (品川区HP掲載の電子アンケート)

・品川区民の利用者、非利用者へアンケートを行い、品川区シェアサイクル事業（社会実験）に対する区民の認知度や利用状況について調査する。

- 回答者：品川区在住 **266人**（男性36%：女性64%）  
（20代3%：30代20%：40代35%：50代22%：60代20%）
- 期 間：11月15日から11月末まで

### 2 集計結果



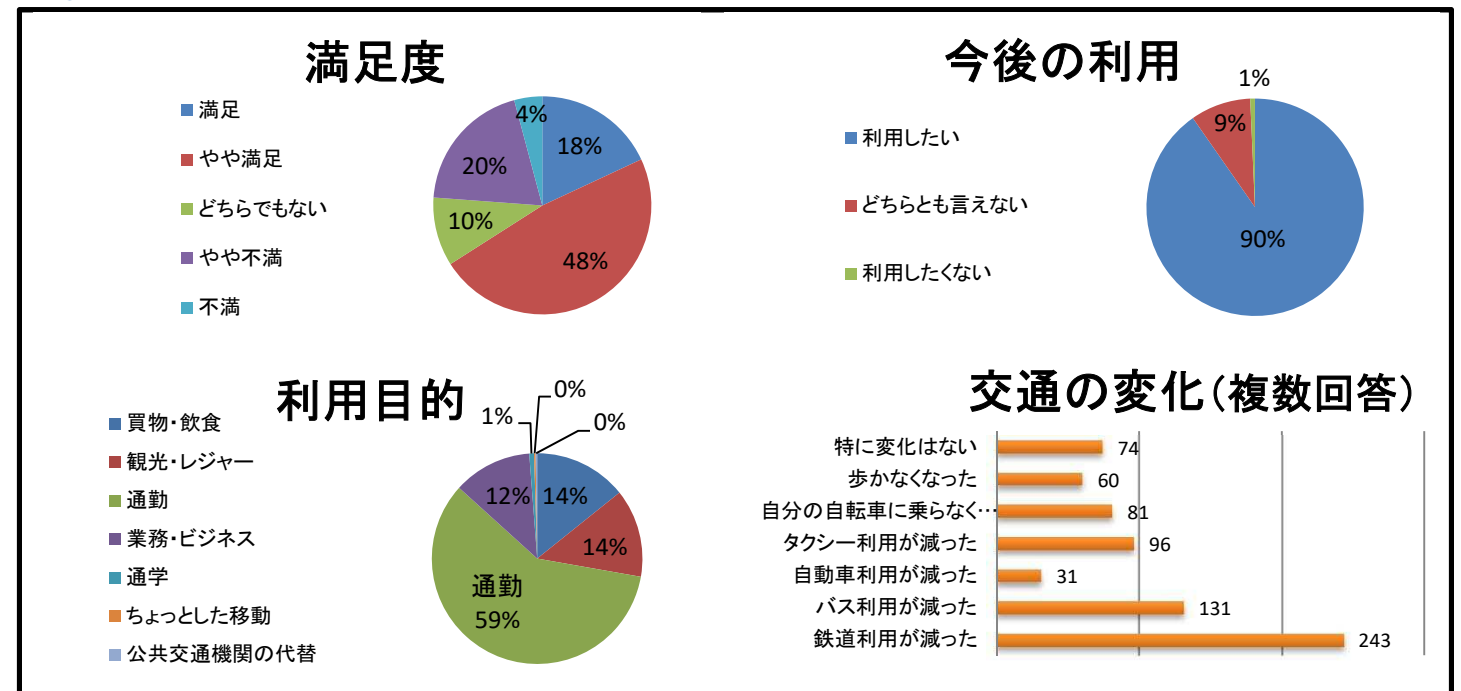
## 利用者アンケート実施結果 (令和元年11月実施)

### 1 利用者アンケート概要 (ドコモ実施の区内会員登録者対象の電子アンケート)

・品川区内でシェアサイクルを利用者を対象にアンケートを実施し、品川区シェアサイクル事業（社会実験）の更なるサービス向上に役立てる。

- 回答者：品川区内のシェアサイクル利用者 **432人**（男性74%：女性26%）  
（20代8%：30代26%：40代39%：50代24%：60代3%）
- 期 間：11月15日から11月末まで

### 2 集計結果



### 3 分析

- ・ **認知度、満足度**・・・ 8割近くの認知度、6割以上の満足度であることから、区民への周知、サービスともに本格実施に移行できる水準であるといえる。
- ・ **今後の利用**・・・ 利用者アンケートより、現在の利用者の継続的な利用が9割あることや、非利用者の多い区民アンケートより利用したいという声が多いことから今後の更なる利用が見込める。
- ・ **利用目的**・・・ 現在の利用者の主な利用目的は通勤利用(約6割)であるが、非利用者の多い区民アンケートの結果では、「買い物・飲食」、「観光・レジャー」での利用を想定する人が多いという結果がある。これにより今後の需要として「買い物・飲食」、「観光・レジャー」で使えるシェアサイクルにも期待されるため、観光や商業を所管する部署と連携することで、さらなる活用が見込まれる。
- ・ **交通の変化**・・・ シェアサイクルの利用により、自動車関係や鉄道の利用が減ったことが多く挙げられ、環境負荷の低減に効果があったといえる。